



草と向き合う 田んぼの達人集合

第5回田の草フォーラム in 伊豆

2011 年は東日本大震災の年でした。そして、農薬などの化学物質を使用せず、命を大切にする農家の農地にも、放射性物質は容赦なく降り注ぎました。食の安全の関心が放射能に集中する中、農薬の害も明らかになってきています。小児歯科学会の3年間に及ぶ調査によると、永久歯が生えない子どもたちが年々増加しており、現在10人に1人になったそうです。この原因が農薬であるという研究発表も今回2日目に用意しています。

ますます田の草フォーラムに参加してくださる命を大切にする農家と都市部の市民が力を合わせて、生きる環境と安全な食に困らない日本を子どもたちに残すために、がんばらなくてはなりません。

田の草フォーラムも5回目です。さらに進化をめざして農法や研究機関の垣根を越えて集まりましょう！



■日 時： 2012年1月28日(土) 12:30集合 13:00 開始
29日(日) 13:00終了 (全25時間研修会)

■場 所： ラフォーレ修善寺 (静岡県伊豆市大平 1529 TEL:0558-72-3311)

■交 通： 車:沼津 I.C.より約 30 km 50 分 電車:修善寺駅より送迎バスあり
新宿⇄修善寺駅の高速バスあり。修善寺駅からは送迎バスで。

■費 用： 13,000 円 (参加費、資料代、宿泊費(夕食・朝食・昼食付)、交流会)
宿泊しない方 7,000 円 (参加費、資料代、夕食、交流会)

実践農家紹介 (予定、変更有り、敬称略)

- ・ 大畑十作 (埼玉県吉見町) 2 回代かき米ぬか除草で安定収量
- ・ 宮田兼任 (長野県北安曇野郡) クログワイの泥田にプラソイラーで深く切り込みを入れ見違える田んぼに
- ・ 畑 匡昭 (兵庫県三木市) 無施肥、無投入の自然農法で田の草も克服

竹ぼうき除草実践農家紹介

- ・ 杉山 修一 (栃木県塩谷町) 幅 10 メートルの大型竹ぼうき除草機で 45 町歩を制圧
- ・ 斎藤真一郎 (新潟県佐渡市) 成功させるために、会員の結束で挑む決意
- ・ 水口 博 (栃木県大田原市) 進化させた乗用スプリング除草機で 8 町歩を克服
- ・ 椿 任功 (千葉県香取市) 温暖な田んぼで、3 日をおかずに竹ぼうき除草
- ・ 中村 和夫 (福島県郡山市) 親子二人三脚で竹ぼうき除草を見事成功へ
- ・ 水口 雅彦 (静岡県伊豆市) 竹ぼうき除草機考案者。コナギの田んぼからコナギが消えた

コメンテーター講師紹介

岩淵成紀 NPO 法人田んぼ理事長 ふゆみずたんぼで、日本の里山に生きものたちが棲める環境を広げている。

稲葉光國 NPO 法人民間稲作研究所理事長 水田生物の多様性を活かした抑草法を提案、指導している。

岩石真嗣 自然農法国際研究開発センター研究部 草が土を作る立場から、たくさんの実験と検証をしている。

中里博泰 中里歯科医院長 永久歯が生えない子どもたちと農薬について研究を継続している。

参加申し込み (FAX 0422-70-6648 メダカのがっこう事務局)				
お名前 (ふりがな)		男 女	携帯 FAX	
ご住所 〒			保険加入のため、生年月日の記入をお願いします。	
E-mail			生年月日：	
	○印	人数	小計	宿泊、食事の予約がありますので振込が済んだ段階で、申込終了とさせていただきます。(1/22〆切) 問合せ メダカのがっこう事務局 0422-70-6647 振込先 みずほ銀行 西荻窪支店 普通 2158356 特定非営利活動法人メダカのがっこう
フォーラム全参加 (1人 13,000 円) 参加費、資料代、夕食、交流会、宿泊代、朝食、昼食				
宿泊しない方 (1人 7,000 円) 参加費、資料代、夕食、交流会				
交通 ○印	・マイカー ・送迎バス利用	台 名	合 計	

主催：NPO 法人メダカのがっこう <〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町 5-11-2 Tel 0422-70-6647 Fax 0422-70-6648>
協力：NPO 法人田んぼ NPO 法人民間稲作研究所 (財)自然農法国際研究開発センター (特活)秀明自然農法ネットワーク

第1日目(1月28日/土)

12:30 受付開始

司会進行：根本伸一

13:00 開会あいさつ

中村陽子

第1部【田の草対応・実践農家からの報告】

13:15～16:00

●田の草対策・実践報告

- ① 畑 匡昭(兵庫県三木市)
- ② 大畑十作(埼玉県吉見町)
- ③ 宮田兼任(長野県北安曇野郡)

質疑応答

16:00～ 宿泊予定者はチェックイン、お風呂(森の湯)

17:30～ 夕食(研修棟 駿河)

* 第2部があるため、宿泊されない方も夕食をとります。

第2部【竹ぼうき除草の研究とパネルディスカッション】

18:30～20:00

各農家の竹ぼうき除草の工夫や成果発表。成功の条件と失敗の原因を整理する。参加者全員でディスカッション

●農法に関係なく有効なアナログ技術

竹ぼうき除草の研究

- ① 水口雅彦(静岡県伊豆市)
- ② 椿 任功(千葉県香取市)
- ③ 中村和夫(福島県郡山市)
- ④ 斉藤真一郎(新潟県佐渡市)
- ⑤ 水口 博(栃木県大田原市)
- ⑥ 杉山 修一(栃木県塩谷町)

竹ぼうき除草の弱点、クログアイ、オモダカ対策など

コメンテーター

岩渕成紀 (NPO 法人田んぼ理事長)

稲葉光國 (NPO 法人民間稲作研究所理事長)

岩石真嗣 (自然農法国際研究開発センター研究員)

【参加者交流会】

20:00～22:00 全国から集まった変人と思いきり交流しましょう。お酒の差し入れ大歓迎。

第2日目(1月29日/日)

6:00～ 森の湯開始

7:00～7:45 朝食(研修棟 駿河)

* チェックアウトして研修会場に集合

第3部【前日の発表へのコメントと田の草研修】

8:15～8:40 生きもの目線で見た田の草たち

林 鷹央

8:45～9:15 農薬が子どもの永久歯に与える影響

中里博泰

9:20～10:10 ふゆみずたんぼの抑草効果

岩渕成紀

10:15～11:05 除草剤を使わない稲作り・最新研究

稲葉光國

11:10～12:00 除草の効かない多年生植物への対応

岩石真嗣

12:05～13:00 昼食をとりながら質疑応答

13:00 閉会のあいさつ

中村陽子

13:10 解散

13:20 修善寺駅までの送迎バス出発

電車時間・運賃・送迎バス紹介

東京⇄修善寺(新幹線+在来線) 片道 4,900 円

往き 東京 9:56—こだま 645 号→10:54 三島 11:06—伊豆箱根

鉄道→11:41 修善寺着 11:45～送迎バスが駅前待機

帰り 修善寺 13:55—伊豆箱根鉄道→14:29 三島 14:49—

こだま 654 号→15:47 東京

新大阪⇄修善寺(新幹線+在来線) 片道 12,450 円

往き 新大阪 7:50—こだま 638 号→10:44 三島 11:06 伊豆箱

根鉄道→11:41 修善寺 11:45～送迎バスが駅前待機

帰り 修善寺 14:08—伊豆箱根鉄道→14:42 三島—こだま 661 号

→17:53 新大阪-

新宿⇄修善寺ライナー(高速バス) (小田急ハルク前 35 番から)

片道 2500 円 往復 4500 円(要予約:TEL0570-01-1255)

往き 新宿 9:15 発→11:50 修善寺駅着 送迎バスで

帰り 修善寺駅 15:45 発→18:20 新宿駅着

修善寺駅⇄会場(ラ・フォーレ修善寺)バス送迎あり

往き 28日 11:45 修善寺駅前待機 11:55 出発(約 25 分)

帰り 29日 13:15 ラ・フォーレ修善寺出発(約 25 分)